

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：
【研究課題名】 胸腺腫関連重症筋無力症における胸腺腫内および非腫瘍性胸腺の濾胞樹状細胞ネットワークと術後臨床経過との関連
【研究期間】 西暦 2026 年 9 月 (倫理委員会承認後) ～ 2028 年 3 月
【研究の対象】 2010 年 1 月 1 日から 2025 年 6 月 1 日までに仙台医療センターで胸腺腫に対する初回の拡大胸腺摘出術を受けた 18 歳以上の方のうち、胸腺腫関連重症筋無力症と診断され、必要な診療情報と保存手術標本がある方を対象とします。予定人数は 30～40 人程度です。
【研究の目的・方法】 胸腺腫に重症筋無力症を合併した患者さんでは、手術後の症状や必要な薬の量に個人差があります。本研究では、保存されている胸腺腫とその周囲の胸腺の手術標本に免疫染色を行い、リンパ球の集まりを支える濾胞樹状細胞という細胞の網目状構造を調べます。その結果と、診療録に記録された手術後の症状や治療内容との関係を検討します。 本研究のために、新たな検査、治療、採血または受診をお願いすることはありません。追加の切片は病理医が標本の残量を確認し、診療に支障がない範囲で必要最小限だけ作製します。試料・情報の管理責任者は、仙台医療センター 呼吸器外科 鎌田悟史です。
【研究に用いる試料・情報の種類】 試料：病理診断後に保存されている胸腺腫および非腫瘍性胸腺のホルマリン固定パラフィン包埋 (FFPE) 組織、既存の HE 染色標本、研究のために作製する CD21・CD23 等の免疫染色標本。 診療情報：年齢、性別、重症筋無力症の病型・重症度・MG-ADL、抗体価、治療薬、免疫治療、手術内容、病理診断、術後合併症、手術後の症状・薬剤量・再燃・追加治療、胸腺腫の再発、最終受診日等。照合のため診療録番号および病理番号を使用しますが、解析用データには含めません。
【外部への試料・情報の提供】 行いません。試料、患者さんごとの診療情報、対応表および病理画像は仙台医療センターの外へ提供せず、解析も院内で行います。今後、外部提供が必要になった場合は、研究計画を変更し、必要な審査と許可を受けます。
【試料・情報を利用する者の範囲】 独立行政法人国立病院機構仙台医療センターの研究責任者、研究担当者、病理診断科担当者、神経内科担当者。
【問い合わせ先】 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。 また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 呼吸器外科 鎌田 悟史 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

TEL: 022-293-1111 (代表)

FAX: 022-291-8114

E-mail: kamata.satoshi.ab@mail.hosp.go.jp